

Ⅳ 2020年災害文化研究会活動報告

【第一回 Zoom Study Tour】

テーマ：「花と緑の力による復興」という挑戦～雄勝

ローズファクトリーガーデン訪問

期日：2020年6月6日(土曜) 10:00～10:40

内容：Zoomによるガーデンの案内と質疑応答

案内・解説：徳水博志氏（(一般社団法人) 雄勝花物語共同代表・災害文化研究会会員）



【第二回 Zoom Study Tour】

テーマ：大川小学校事故の分析から「命を守る」ことに向けて考える～二つの疑問と地域性をキーワードに～ 2部構成で実施。

● Part 1 現地からの発信

日時：2020年8月1日(土曜) 10:00～11:00

1) 徳水博志氏（「雄勝花物語」共同代表、元雄勝小学校教諭）からの報告～二つの疑問（なぜ避難が遅れたのか？なぜ三角地帯を目指したのか？）をめぐって～

2) 大川小学校案内(事前撮影ビデオによる)

3) 徳水氏の防災教育提言

● Part 2 ディスカッション

日時：2020年8月7日(金曜) 19:00～20:00

1) ディスカッションから問題提起

◇山崎憲治氏（災害文化研究会世話人）：明治・大正期の地形図を基に北上川と大川小学校のある地域の特徴について考える

◇駒井隆治氏（渋谷区教育委員会教育指導教授・災害文化研究会会員）：被災地に学ぶ「学校と地域」

2) 意見交換

3) まとめ/今後の課題

【第一回 Zoom ディスカッション】

テーマ：ZoomStudyTour to 大川小学校から考えたこと

日時：2020年9月12日(土曜) 17:00～19:00

1) 参加者の自己紹介を含むコメント。一人3分以内で全員。現地訪問をしたことがある人は、その時の印象にもふれて、今回のZoomStudyTourで新たに知ったこと、感じたこと、本日話題にしたいことを述べる。

2) 話題ごとにディスカッション

参加者の「コメント集」から話題(候補)を決定。

話題①津波の実相(人工物の影響を含む)

話題②-1 震災の教訓の継承1～津波防災と地域自治

話題②-2 震災の教訓の継承2～津波防災と学校…学校の現実と教師の特性をふまえて

話題③その他

【Fw：東北 Fan Meeting 特別編】

タイトル：歴史と文化からデザインする防災のまちづくり～災害文化と呼び水プロジェクト

主催：復興庁

日時：12月9日(木) 19:00～21:00

登壇者：有坂民夫氏（HIGASHI DE AERU・災害文化研究会会員）・山崎友子氏（災害文化研究会）・山崎憲治氏（災害文化研究会）

* 災害文化研究会は HIGASHI DE AERU の「呼び水プロジェクト」を応援しています。

【オンライン特別講演会】

主催：災害文化研究会・岩手大学地域防災研究センター
共催：福島大学うつくしまふくしま未来支援センター

● 9日の部

講師：大野眞男氏(岩手大学名誉教授・災害文化研究会)

演題：「災害と人文学—ことばの研究者の立場から—」

日時：2021年1月9日(土曜) 10:00～12:00

● 23日の部

講師：廣田純一氏(岩手大学名誉教授・(特非)いわて地域づくり支援センター代表理事、災害文化研究会)

演題：「東日本大震災の10年を振り返って～その反省と教訓～」

日時：2021年1月23日(土曜) 10:00～12:00

【第二回オンラインディスカッション】

テーマ：東日本大震災から10年、そして、これからの10年～真の復興を問う

期日：2021年3月3日 19:00～21:30

第一発言者：中村一郎氏、佐々木力也氏、
外柳万里氏、有坂民夫氏

* 2020年4月には新型コロナウイルス感染防止のため全国に緊急事態宣言が発出され、2020年度研究会活動は、対面による活動に代わりオンラインによるものとなりました。参加者を募ってのスタディツアー・ディスカッション・講演会を実施する他、MLで災害関連情報を提供。諸イベントのスタッフ、情報を提供して下さった会員の皆様に感謝申し上げます。